

# 財政状況等一覧表（平成21年度決算）

(単位:百万円)

団体名 越前町

標準収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
2,764	5,324	656	8,744

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	13,918	12,934	984	901	67	15,431	
温泉事業特別会計	24	22	2	2	-	24	
農林漁業体験実習館事業特別会計	25	25	-	-	-	-	
一般会計等	13,961	12,975	986	902	-	15,455	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
上水道事業会計	242	240	2	272	101	2,553	1,287	法適用企業
国民宿舎事業会計	46	60	△ 14	0	4	131	3	法適用企業
国民健康保険病院事業会計	1,008	986	22	132	80	930	595	法適用企業
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 2,186	(歳出) 2,119	(形式収支) 67	(実質収支) 67	116	-	-	
老人保健事業特別会計	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支)	(実質収支)	-	-	-	
介護保険事業特別会計	(歳入) 1,966	(歳出) 1,935	(形式収支) 31	(実質収支) 31	268	63	63	
後期高齢者医療事業特別会計	(歳入) 227	(歳出) 223	(形式収支) 4	(実質収支) 4	65	-	-	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 634	(歳出) 628	(形式収支) 6	(実質収支) 6	104	3,501	1,319	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,139	(歳出) 1,129	(形式収支) 10	(実質収支) 8	640	5,386	4,811	
集落排水事業特別会計	(歳入) 513	(歳出) 510	(形式収支) 3	(実質収支) 3	231	2,337	1,768	
公営企業会計等 計				523		14,901	9,846	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等負担見込額	備考
福井県市町総合事務組合(普通会計分)	5,274	5,263	11	11	972	-	-	
福井県市町総合事務組合(事業会計分)	192	136	56	56	-	-	-	
鯖江・丹生消防組合	1,350	1,297	53	36	-	795	261	
鯖江広域衛生施設組合	1,265	1,188	77	77	100	229	40	
福井県丹南広域組合(一般会計)	576	518	58	55	-	-	-	
“(ふるさと市町村圏振興事業特別会計)	8	6	2	2	-	-	-	
福井県自治会館組合	115	102	13	13	-	-	-	
福井県高齢者医療広域連合(普通会計分)	609	545	64	64	-	-	-	
福井県高齢者医療広域連合(事業会計分)	90,286	87,543	2,743	2,743	926	-	-	
公立丹南病院組合	(総収益) 3,621	(総費用) 3,601	(純損益) 20	(資金剰余額/不足額) 515	-	1,335	-	
一部事務組合等 計				3,572		2,359	301	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)越前町朝日公共施設管理公社	0	49	50	95	-	-	-	-	
(財)越前海遊公社	1	11	30	71	-	-	-	-	
(財)越前町織田公共施設管理公社	2	13	10	19	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			90	185	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	583	854	271
減債基金	39	39	0
その他充当可能基金	1,384	1,335	△ 49
充当可能基金 計	2,006	2,228	222

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成20年度 決算 A	平成21年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	7.93	10.32	2.39	△ 13.57	△ 20.00	上水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	14.76	16.29	1.53	△ 18.57	△ 40.00	国民宿舎事業会計	-	-	-
実質公債費比率	19.7	16.4	△ 3.30	25.0	35.0	国民健康保険病院事業会計	-	-	-
将来負担比率	140.5	123.1	△ 17.40	350.0		簡易水道事業特別会計	-	-	-
財政力指数	0.37	0.37	0.00			公共下水道事業特別会計	-	-	-
経常収支比率	90.1	88.1	△ 2.00			集落排水事業特別会計	-	-	-

- (注) 1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。